

保護者の皆様へ

連休明け、子供たちが元気に学校にもどってきました。昨年と同じようにステイホームが呼びかけられた連休でしたが、子供たちからは「楽しかったよ」という声がたくさん聞かれました。連休の疲れも感じさせず、今週は3日間でしたが、どの学年も元気に過ごす姿が見られました。

土曜授業の今日、1年生は生活科の授業でアサガオの種をまきました。容器に土を入れ、種をまくための穴を7つ空けて、準備完了。種をまくだけでもどきどきしている1年生。早くアサガオ見たいなとつぶやきながら土をかぶせていました。きれいなアサガオが咲く日が待ち遠しいですね。

校庭では5年生が土作りをしていました。用意されていたのは胡瓜の苗です。この胡瓜は馬込半白節成胡瓜（まごめはんじろふしなりきゅうり）とって、区内の馬込地区で栽培されているものです。この胡瓜は名前の通り、実はほとんど白く、一般の胡瓜に比べて柔らかく、好んで食されていた歴史があります。消費地に近い近郊農村であった馬込などがその生産地でした。子供たちはまだ、どんな胡瓜なのかは知りません。これから社会科の農業学習、総合的な学習でSDGsの目標と関連させて学習が進みます。この機会に自分たちの住む大田区への理解も深めてほしいです。

立夏を過ぎ、新緑の香る清々しい季節となりました。夏を思わせる気配も感じられてきました。新しい学級に慣れた子供たちには、学習にしっかりと取り組み、友達と協働して取り組む楽しさを感じる5月にしてほしいです。緊急事態宣言が月末まで延長されることを受け、学年遠足は残念ながら延期します。できる時に、できることを丁寧に取り組んでまいります。引き続き、各ご家庭でも健康管理には十分ご留意ください。

令和3年5月8日

大森第一小学校 校長 尾上 健二

